



<http://www.sirasagi-hoiku.com/>

★11月のテーマと内容

	テーマ	内 容
0才児	おいしいね	手づかみやスプーンを使って、自分で食べようとする。「おいしい」の笑顔がこぼれ、食べることが好きになる。
1才児	みんなで手あそび	身ぶり手ぶりを真似したり、歌ったりして手あそびを保育者と一緒に楽しむ。
2才児	やりたいことを伝えよう	「おもちゃを貸して」や「トイレに行きたい」等、友だちや保育者にやりたいことを自ら言葉で伝える。
3才児	台詞を覚えよう	劇あそびの台詞を覚えて元気よく言う。少しずつ役になりきって、楽しみながら劇あそびをする。
4才児	発表会に向けて	発表会という目標に向かってコツコツと練習し、できるようになった嬉しい気持や達成感を味わう。
5才児	はじめをつけよう	話を聞く時や並ぶ時は前を向く。人の話を聞く時は、静かにするということを習慣づける。

★11月のプラン

- 15日(金) 弁当日
ゆり組弁当日遠足
- 18日(月) 内科健診(3才児以上)
- 21日(木) 誕生会
- 25日(月) 内科健診(3才児未満)
- ≪6日(水)カンガルー広場(園庭開放)≫



～感染症予防について～

たんぼぼ組 担任 鴨崎絵美

気温が下がり、風もずいぶん冷たくなってきました。秋が深まるこの季節は1年で一番昼と夜の気温差が激しく、体調を崩しやすくなります。また、寒くなってくると色々なウイルスがはやり始めます。今年から来年にかけてラグビーワールドカップやオリンピックがあります。海外からの渡航者が日本を訪れる事で感染症が流行するリスクが高くなるそうです。今の季節は大丈夫と油断せずに手洗いうがいを習慣づけ、予防接種を受け規則正しい生活を送るように心掛けましょう。

『楽しかった、ばら・ゆり組遠足』

ゆり組担任 花木ひかり

10月17日にドリーム21に行ってきました。到着してまずロケット広場であそびました。広場にはロケットの形をした大型遊具やクライミングができる遊具が連なっていました。クライミングは最初怖がっていましたが、慣れてくると上まで登り、得意気に笑ってピースサイン！ロケットの形の遊具には長い滑り台があり、友だちと2人で滑ったり歓声をあげたりして大はしゃぎでした。たくさん体を動かした後は待ちに待ったお弁当。朝は曇り空でしたが、食べるときは青空に。「先生見てー」と大きなおにぎりにかぶりつく子、どれから食べようかと考えている表情、どの顔も嬉しそうでした。午後は、探検広場という体験しながら科学的な遊びをするところに行きました。そこには傾いている部屋があり、中に入ると坂道を登るボールに不思議そうな顔をしながらも夢中になる子どもたち。



体と頭を使って遊んだ一日。
楽しい遠足になりました。



保育者の声

すみれ組担任 森本朋子

我が家の一年生の娘は4月から学童保育に行っています。そこで日本の昔ながらの遊び「けん玉」を教わってきました。日に日に上達し今では私ができないような技ができるようになり親も驚くほどです。昔ながらの遊びはやっぱり良いもので集中力がついたようにも感じます。園でも昔ながらの伝承遊びをもっと取り入れないとなあと考えさせられました。

栄養士 林 歩美

ごはんをよく噛んで食べていますか？
ごはんを噛まない早食いの方は肥満になりやすいと言われていています。肥満の行動療法のひとつとして一口30回噛むことが推奨されており、ゆっくりよく噛むことで食欲を抑える働きがあります。よく噛んで食べることは肥満を防ぐだけでなく体に良い影響がたくさんあるので、ゆっくり噛んで食べることを意識してみましょう。

～わくわく保育プラン ミニ運動会～

ばら組担任 中村由希

1.2才児は、かけっこやボール送りリレー、玉入れをしました。紅白の玉を箱めがけて必死に入れる姿がかわいかったです。3.4.5才児は、大玉転がしや綱引き、パラバルーンをしました。運動会で自分たちがやったことがない競技がたくさんあり、他のクラスの子と一緒にできて嬉しそうでした。特に初めてだった綱引きやパラバルーンは楽しくて「綱引き好き」「パラバルーンおもしろい」と言っていました。次回は3月に「しらさぎランド」をします。日頃できないわくわくするような遊びをたくさん企画していきます。

＜編集後記＞

秋といえば、食欲の秋、芸術の秋などありますが、保育園は発表会の秋です。各保育室から楽器の音や歌声、劇のセリフなど色々な練習の音が聞こえてきます。今年の発表会は従来の会から心機一転。12月は3.4.5才児の発表会、0.1.2才児は2月の参観日に行います。緊張することなく、楽しく演じている様子を見てもらいたいという思いで、今までの形式を変えることにしました。新たな試みの発表会。それぞれの年齢にあった形で、お子さんの練習の成果を楽しんでいただけたら嬉しいです。

(小田嶋)